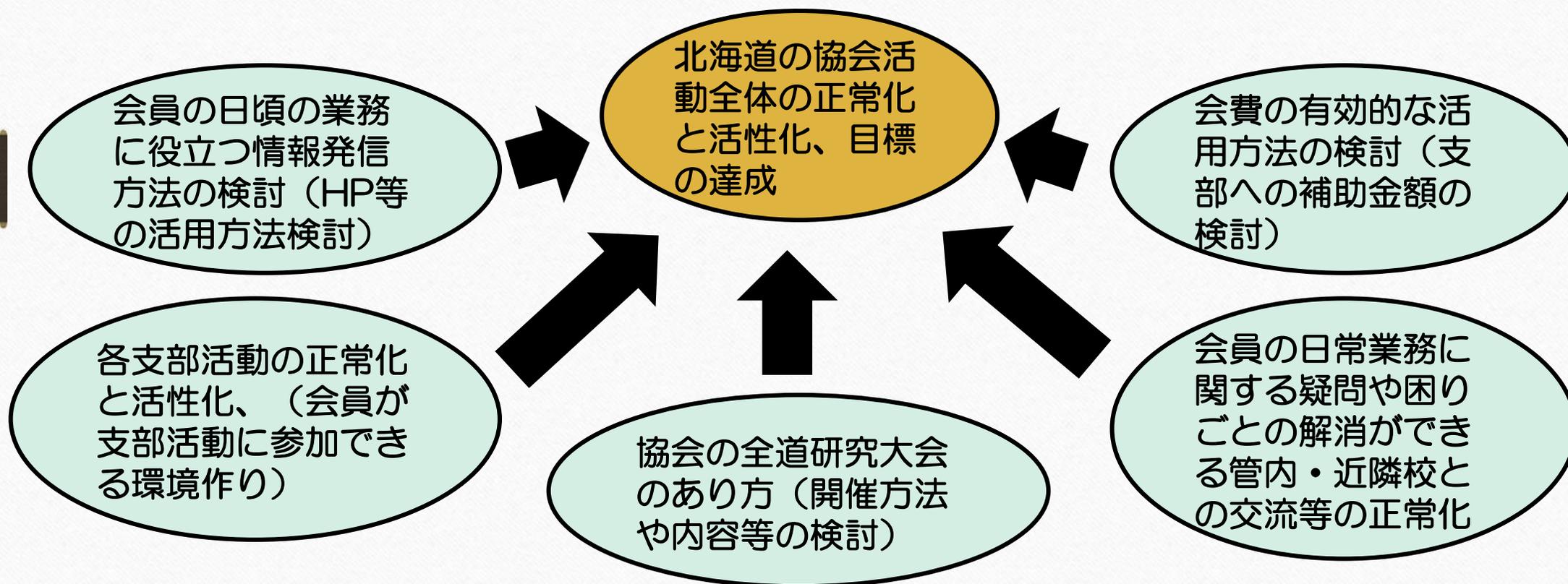


令和6年度  
北海道公立学校事務職員協会の活動について

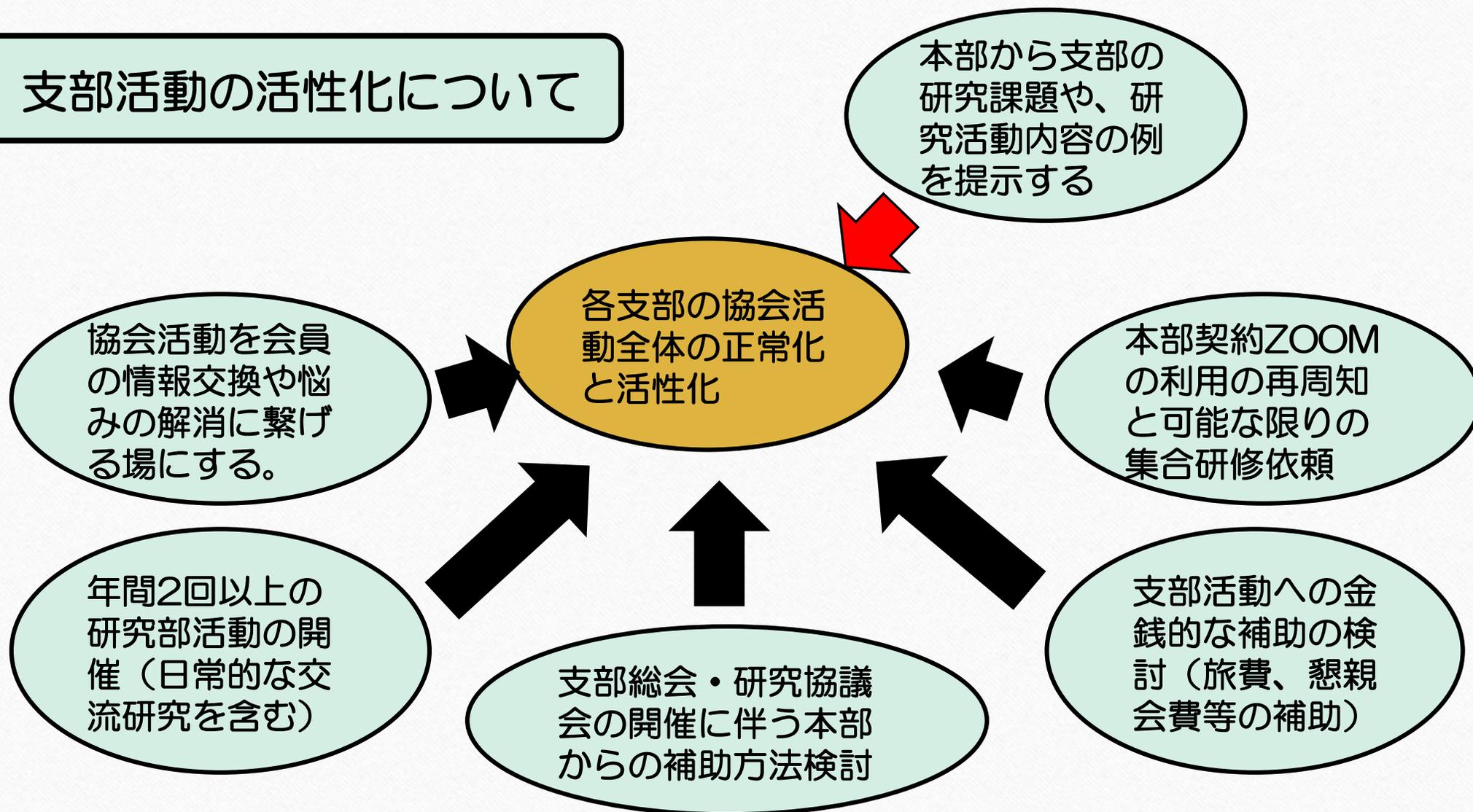
---

北海道公立学校事務職員協会

## 北海道の協会活動の目標や課題等について（今後の方向性）



## 支部活動の活性化について



## 支部活動を活性化するための研究大会開催方法〈例示〉

### 【集合研修とZoomを組み合わせた研究開催方法】

- 本部及び石狩管内等希望者（ホテルライフオート集合 近隣市町村参加者）
- 各支部参加者（Zoom接続先を各支部会場と接続し、参加者が各支部会場に集合）  
（※ 必ずしも管内1箇所では無く、集合しやすい学校の視聴覚室や会議室でZoomが接続できる学校、又はホテル等の会場を使用。）（※日帰りできる範囲内での集合研修）

## 令和6年度開催大会の具体例

- 支部大会と本部開催大会が一緒に開催可能な運営方法を考える  
本部主催研究大会（本部提示課題による交流や本庁講話等）  
支部研究大会の開催（各部での話し合いや研究課題・日常研究・学校間  
終了後 石狩はライフオート 集合研修参加者懇親会、各支部で懇親会の開催  
（※ 各支部（各ブロック）内での学校間交流）

## 支部Zoom接続拠点の例

※ 各支部集合研修で開催、午後に支部での活動を実施、終了後に各支部懇親会開催

- 石狩 ホテルライフオー（石狩管内道立校、札幌市立校＋個人参加者）
  - 渡島 函館市内校、函館工業高校、又は別会場（渡島管内拠点＋個人参加）
  - 檜山 江差町内校、檜山北高校、又は別会場（檜山管内拠点＋個人参加）
  - 後志 小樽市内校、倶知安高校、又は別会場（後志管内拠点＋個人参加）
  - 空知 岩見沢市内校、滝川高校、又は別会場（空知管内拠点＋個人参加）
  - 上川 旭川市内校、旭川西高校、又は別会場（上川管内拠点＋個人参加）
  - 留萌 留萌市内校、小平高等養護、又は別会場（留萌管内拠点＋個人参加）
  - 宗谷 稚内市内校、稚内養護学校、又は別会場（宗谷管内拠点＋個人参加）
  - 才ホーツク 北見市内・網走南ヶ丘高校、又は別会場（才ホーツク管内拠点＋個人参加）
  - 釧路 釧路市内校、釧路江南高校、又は別会場（釧路管内拠点＋個人参加）
  - 根室 根室市内校、中標津高校、又は別会場（根室管内拠点＋個人参加）
  - 十勝 帯広市内校、帯広三条高校、又は別会場（十勝管内拠点＋個人参加）
  - 胆振 苫小牧・室蘭市内校（苫小牧東、室蘭栄）又は別会場（胆振管内拠点＋個人参加）
  - 日高 静内・浦河町内校（静内高校、浦河高校）又は別会場（日高管内拠点＋個人参加）
- （※個人参加者はZoom接続、別会場使用時は支部会計で対応できない場合のみ補助）

## 今年度開催方法変更の目的

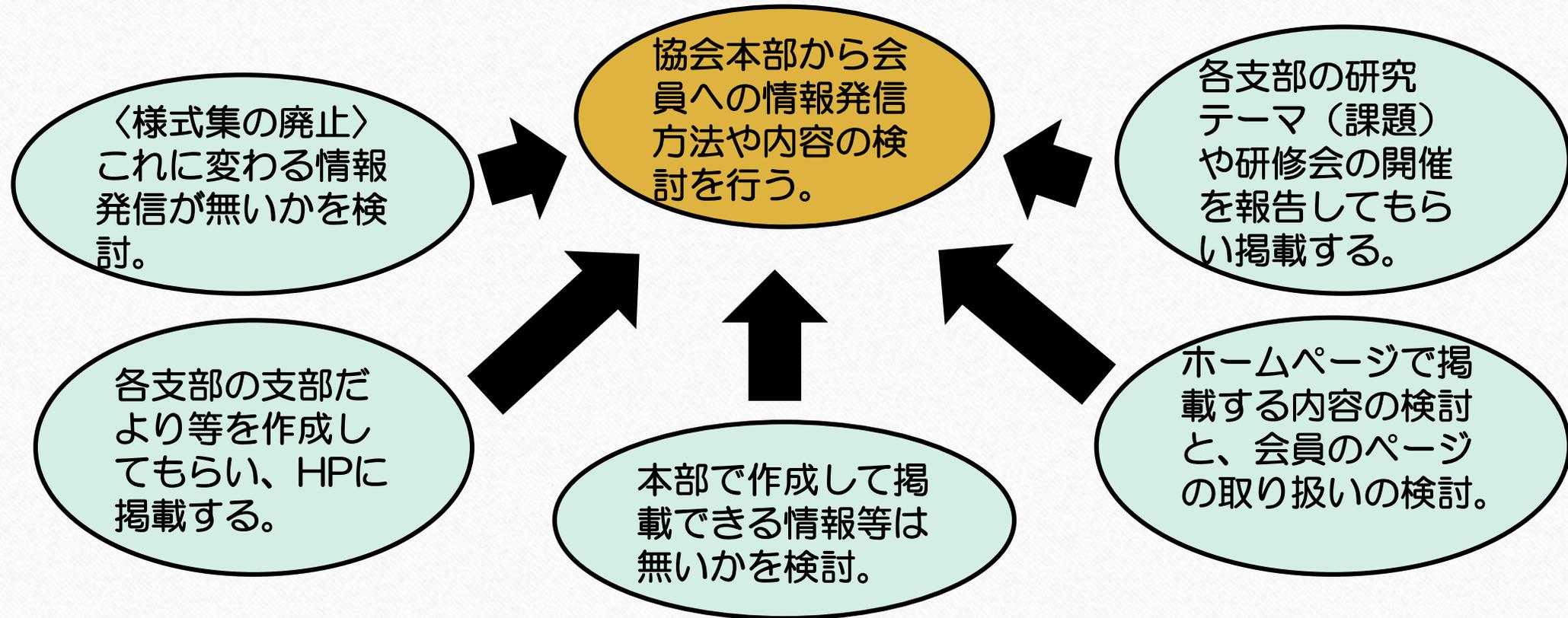
- 支部活動が実施できない、又は実施できていない状況を少しでも改善する。
- 会員の研修の場、会員間での情報交換の場を確保する。
- できる範囲で集合研修を実施し、懇親会を企画することで学校間の交流の場を確保する。
- Zoom個人参加者と拠点箇所集合参加者両方の参加を可能とし、会員が参加できる研修の場を確保する。
- 交通費が多額にならない管内拠点開催で集合研修を実施することで、少ない交通費負担で管内交流を促進することを目的とする。
- 本部だけでなく支部での開催時間帯を設けることで、支部独自の活動を促進する。

※ 活動が停滞している状況もある中で、様々な角度から考えた企画を提案して事務職員協会の活動を促進・正常化していけるような方法を検討している。

各支部で研究大会参加者の交通費や、会場の使用料にあてる等の方法で、本部からの補助を有効に活用し、支部での活動の活性化をお願いしたい。

## ホームページ等を利用した情報発信について

※ HPの改善によりHP担当者で無くともトップページにログインし、掲載することが可能。  
各支部から直接の情報発信も可能であり、今後運営方法等を検討していく・・・



## 会費の額と協会活動経費の方向性について

1 令和5年度会計決算額に基づき、会費を昨年度同様の額に減額して会員の負担を軽減する。  
(※ 積立金は昨年と同様に全道大会開催経費を支出する。)

●各支部で集合研修を行う場合、別会場利用による使用料等が発生する場合において、支部会計での対応が困難な場合については、本部から会場使用料分を補助することを検討する。

(※ ただし会場使用料補助の上限額は2万円を上限とする。)

2 研究大会の開催方法や支部の活動内容にもよるが、各支部に補助する金額を増額するかを検討する。(活動状況や会費の額も含めて来年度以降で検討する。)

(※ 積立金については会員個人へ還元できるものではなく、協会全体の活動経費として支出すべきものであるため、協会主催の大会開催経費として今後も使用していく。)

3 支部への補助について、会場使用料や参加会員の交通費として支出する。旅費とした場合は支部内で交通費の支出を行う担当者が必要になるが、各会員の出席報告時に交通費の額を報告してもらう等の方法により担当者の負担軽減を図る。

## 研究大会での支部開催内容の例示

### 【令和6年度大会支部開催枠の目的】

「各支部での活動の機会を確保し、会員間の情報交換、交流を深めることを目的とする。」

- 1 支部総会を未開催の支部は、支部総会を短時間で開催。
- 2 昨年度の支部活動（研究部・広報部等）の経過報告。（総会で報告の場合は不要）
- 3 今年度支部活動計画（研究部・広報部）の具体案の検討。
- 4 研究部・広報部の活動ができていなかった支部は、担当副会長、部長等を中心に各部員と令和6年度の活動計画や開催予定等を相談・検討、研究課題やテーマ等を決める。
- 5 研究部員・広報部員等が決まっていない場合は、支部内での部員分けを行う。
- 6 研究部以外は業務の時期（公報発行の時期）や、担当者を決定する。
- 7 研究部は研究課題、テーマの検討や決定。（日常研究する内容でも可）
- 8 部員をグループ分け（中堅、事務長を入れて）し、現在の学校における課題や、経験の浅い職員を中心に日常業務の悩みや解決方法についての話をする。
- 9 時間がある場合は、「避難所運営ゲーム」等学校業務に役立つゲーム等で交流する。  
※ 本部で支部での活動について補助できることがありましたらご相談ください。

## 支部活動への本部補助と参加者の集約

- 1 各支部から大会での運営について本部の参加依頼があった場合は、本部でZoomにより参加する方法も考えます。
- 2 支部の協議等に本部役員等が参加する場合は、端末や接続方法、本部役員の業務分担等について検討が必要になるため早急に申し出てください。（機材やZoomの接続方法について、参加役員の割り振り等について検討する必要があります。）
- 3 本部開催大会について、Zoom参加者は本部で発行するID及びパスワードに接続。
- 4 支部開催分については、管内毎に参加者をブレイクアウトルームに振り分ける。
  - ※1 Zoom参加者（支部も●●支部でログイン）は「●●管内」○○学校等、管内がわかるように参加者名を表示すること。（ログインルールの徹底）
  - ※2 Zoom参加者は昼休憩時もログインしたままにすること。昼休憩時間に管内毎に振り分け作業を行う必要があるため。（参加者ルールの徹底）
- 5 参加者集約方法について本部でグーグルフォームを作成し、事前に参加者を集約のうえ、結果を各支部にも連絡する。  
（参加者数や参加方法の把握のため、参加者報告に参加希望の調査をする必要があるか？）